

原山小学校の歴史

今年度をもちまして長い歴史に幕を下ろすこととなつた原山小学校。これまでの本校のあゆみを少しづつ紹介していきたいと思います。

No.97

<平成15年 高鷲プロジェクト>

高鷲プロジェクトは新聞各社に取り上げられました。



2003年(平成15年)9月9日(火曜日)



岐阜県高鷲村高鷲小学校を三日、瀬戸市原山小学校五年生夫婦、昨年七月に大根の種まきと一緒に体験した高鷲小三月に大根の種まきを人と交流した。原山小が四百五十五人が訪れた。原山小が本年度と来年度文部省の豊かな体験活動推進事業(地域間交流)指定を受け、「ひがの高原大根」の生産地・高鷲村と大根を通して交流を深めてきた。村の体验農園一・五村に高鷲小児童はこの日、二泊三日のスキーツアー月八日に原山小が午前十時半にバスで高瀬戸の原山小児童ら

高鷲村で交流學習きょう『物産展』も

国「農がな体験活動推進事業(地域間交流)」のモデル校指定を受け、岐阜県高鷲村との交流学習を進めている瀬戸市原山小の五年生六十人があ八日、同村を訪れた。原山小児童はこの日、二泊三日のスキーツアーリー月八日に原山小が午前十時半にバスで高瀬戸の原山小児童ら

高鷲村で交流學習きょう『物産展』も

市瀬戸町で開く。児童たちはバス二台に分乗し、前日に高鷲村に到着。二月前に種をまいた標高約千尺の農場で土まみれになりながらはじめて格安で販売する「ちびっこ物産展」を

市瀬戸町の手で七月には、収穫した大根を販売した。九百五十本を収穫した。九月には、収穫した大根を販売する

はじめ高鷲村の特産品を並べて格安で販売する「ちびっこ物産展」を

市瀬戸町の手で七月には、収穫した大根を販売する。また、同

大きな大根取れたよ

戯れる子どもたちは、とても素直。すばらしい体験をさせてもらった」と感謝していた。

九日の物産展は午前十時から午後六時まで、収穫したひがの高原大根(五百五十円)をまき、村の人たちに販売する。また、同

市瀬戸町の手で七月には、収穫した大根を販売する。また、同

市瀬戸町の手で七月には、収穫した大根を販売する。また、同

